

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園
 所管課 農政部 畜産課
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県子牛育成協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	47,914,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会 (H23.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	84,281,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	86,499,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	71,035,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	R5.4.1	～	R9.3.31	4年	72,217,000

2 施設の概要

所在地	北杜市大泉町西井出8240-1
設置年月日	平成6年3月28日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立まきば公園設置及び管理条例
設置目的	緑豊かな自然の中で、動物とのふれあいの場を提供することにより、畜産に対する県民の理解を深め、併せて県民の保健休養に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (2)動物の飼養管理に関する業務 (3)牧草地の維持管理に関する業務 (4)畜産に関する知識の普及のための催しに関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約12ha ○建物延面積776㎡ ○建物の構造 鉄骨造、RC造・木造 ○建物の概要 ・まきばの館のうち、畜産資料展示室、事務室、PR室、倉庫 鉄骨造 262㎡ ・ポニー舎 鉄骨造 72㎡ ・めん羊舎 SRC造 200㎡ ・動物舎 鉄骨造 60㎡ ・東屋(大駐車場下) RC造・木造 108㎡ ・東屋3棟 鉄骨造 9㎡ ○構築物 ・ステージ SRC造237㎡ ・駐車場 アスファルト舗装 乗用車68台、バス4台 ・大駐車場 砂利舗装 乗用車340台、バス8台 等 ○その他施設 ・まきばの広場 芝生 1.7ha ・野鳥の森 自然林 2.5ha ・動物ふれあい広場 牧草地 1.0ha ・ひつじ牧場 牧草地 2.0ha ・ポニー広場 牧草地 2.8ha
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和5年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
収入合計	17,395,000	17,530,000	17,830,000	18,280,000	17,656,000	
支出合計	21,139,869	20,078,683	21,790,495	23,903,830	21,330,286	
収支差額	△ 3,744,869	△ 2,548,683	△ 3,960,495	△ 5,623,830	△ 3,674,286	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
利用実績	231,970人	140,270人	123,500人	174,910人	134,080人	来園者数
	780人			14人	351人	イベント参加者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和5年度)

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受け、各種イベントをコロナ禍前と同様に実施するとともに、ホームページを通じた積極的な情報発信により利用の拡大に努めてきた。また、遊歩道の案内看板のリニューアルや駐車スペースの幅員拡大など、公園の魅力や利便性を高めるための取組も進めてきた。しかし、7月下旬の集中豪雨で八ヶ岳横断道が2週間に渡り通行止めになったことや、年間を通して週末に天気が崩れることが多かったことなどにより、来園者数は、前年度に比べ23%減となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和5年度)

来園者数は昨年度を下回っているものの、各種イベントも再開し、ホームページによる情報発信により利用の拡大に努めている。また、公園の利便性を向上させるための整備も進め、利用者の満足度を向上させるための効果的な維持管理に取り組んでいるところである。

アンケート結果による利用者の評価は好評であり、引き続き、積極的なPRやイベントの充実を図り、目標年間来園者数を確保できるよう努めること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和5年度)

屋外施設なので天候に左右される面があるが、イベントの開催やまきばレストランなど近隣施設と連携した積極的な情報発信などにより、来園者数の増加を図っていきたい。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園
 所管課 農政部 畜産課
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	来園者数	231,970	140,270	123,500	174,910	134,080
	(イベント参加者数)	(780)	(0)	(0)	(14)	(351)
	利用者数合計	231,970	140,270	123,500	174,910	134,080
	目標値	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	実績/目標割合	96.7%	58.4%	51.5%	72.9%	55.9%
	目標値の設定方法	来園者数:事業計画における年間来園者数 (イベント参加者数:前年実績(来園者数の内数))				
利用率	稼働率等(利用率)	1,275人/日	935人/日	807人/日	961人/日	736人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	来園者数/営業日数				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	

3 補修工事等の状況(令和5年度)

(単位:円)

県 駐車場区画修繕工事	484,000
管 案内看板改修	389,000

修繕等の負担区分(基本協定書):1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施
 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和5年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

6 利用者満足度

実施方法等	実施期間:令和5年8月1日～11月12日 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:237人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
展示の内容	43.0%	53.6%	3.0%	0.4%
スタッフの対応	65.8%	32.9%	1.3%	
園内花壇・遊歩道の整備状況	59.1%	38.0%	2.5%	0.4%
トイレ休憩施設の場所、設置数、使いやすさ	48.5%	46.0%	5.1%	0.4%
案内表示	54.4%	42.6%	3.0%	
施設全般の満足度	76.2%	23.8%		
利用者の主な意見	<p>【スタッフの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても親切で、丁寧に対応してくれた。 <p>【園内の整備状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とてもきれいに整えられていて散策しやすい。 ・きれいな花が咲いていて良かった。 <p>【トイレ等の使いやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休憩スペースがあって良かった。 <p>【案内表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板の文字が大きくて見やすかった。読みやすい字でした。 <p>【公園への意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物とふれあいができてよかった。 ・景色が良い。 			
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・「景観が素晴らしい」、「動物と楽しくふれあうことができた」、「職員に丁寧に対応してもらえた」等の意見が多かったので、引き続き日常管理を徹底するとともに、より丁寧な顧客対応に努めていく。 			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	利用者が安全で快適に使用できるように、巡回・点検・清掃を励行するとともに、必要に応じて迅速な手入れを行い園内美化に努めた。また、共同施設であるまきばレストランの指定管理者と合同の防災訓練を通して、防災体制の強化を図った。	園内の整備状況については、アンケート結果でも満足、どちらかと言えば満足となっており、適正に実施されている。また、防災訓練も実施し、職員の防災意識向上にも努めている。 今後も施設内の適切な巡回、清掃、誘導、警備を実施し、利用者の安全確保と利便性向上に努めること。
運営業務	コロナウイルス感染症が5類に移行されたことを受け、各種イベントをコロナ禍前と同様に実施した。	今年度はコロナ禍前と同様に各種イベントを再開している。スタッフの対応に対するアンケート満足度は高く、評価できる。 引き続き、イベントの充実を図り、来園者の確保に努めるとともに、畜産の知識普及に努めること。
利用状況	各種イベントをコロナ禍前と同様に実施するとともに、ホームページを通じた積極的な情報発信により、利用拡大に努めてきたが、利用者は134,080人と前年度比で約4万人(23.3%)減少し、目標(24万人)に対しては約56%にとどまった。その要因として、夏休み期間中に集中豪雨で八ヶ岳横断道が2週間に渡り通行止めになったことや、年間を通して週末に天気が崩れることが多かったことなどがあげられる。	コロナ禍以前と同様にイベントを再開したところであるが、利用者数は前年より減少し、目標を下回っている。これには、集中豪雨による八ヶ岳横断道の長期通行止めなど気象による影響もあったと考えられる。 来園者数の確保に向けては、ホームページの充実に加え、SNS等の活用も検討し、引き続き積極的なPRに取り組むこと。また、雨天時でも開催できるイベントの検討など内容の充実を図ること。
収支状況	経費の節減により支出を前年比で250万円以上削減したが、赤字となった。引き続き収支状況の改善に努めていく。	今後も飼料や燃料など物価高騰の影響が見込まれるが、引き続き収支状況の改善に努めること。
自主事業		
利用者満足度	ほとんどの利用者が満足・やや満足と回答しており満足度は高い。景観が素晴らしい・動物と楽しくふれあうことができた等の意見が多く、施設の使命・役割を果たしている。今後も、日常管理を徹底するとともに、より丁寧な顧客対応に努めていく。	利用者のほとんどから「満足」「どちらかと言えば満足」との回答が得られていることは評価できる。 引き続き、利用者に満足してもらえるよう、適切な園内の維持管理、安全管理等に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

8 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	公園HP閲覧数は、目標139,000回に対し、実績は126,899回と下回ったものの、目標の9割以上は達成できている。また、来園者の半数が広報活動によることを目標にする中、58.9%と上回る事ができたことは評価できる。	今後ともHPの充実を図るとともに、SNSを活用を検討するなど、積極的な広報活動に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和5年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和5年4月1日現在

